

おいしさは、安心から。



GAP認証 // 海の恵み

# 知って応援! 県産農畜産・海産物販売フェア

開催期間

2021  
**7月17日土・18日日**

会場

県内JA農産物直売所6か所を中心開催!

伊達市

JAふくしま未来「んめ～べ」

郡山市

JA福島さくら「あぐりあ」

須賀川市

(株)JAあぐり夢みなみ「はたけんぼ」

棚倉町

JA東西しらかわ「みりょく満点物語」

会津若松市

JA会津よつば「まんま～じゅ」

郡山市

JA全農福島「愛情館」

両日先着  
50名様  
各直売所  
ご来店のお客様に  
粗品  
プレゼント!

実施店舗の詳細は右記QRコードからチェック!



JAグループ福島

耕そう、大地と地域のみらい。

JAグループ福島は持続可能な開発目標(SDGs)を取り組んでいます。

<https://www.ja-fc.or.jp/>

JAグループ福島

検索

主 催: JAグループ福島

共 催: JA福島ファーマーズ・マーケット連絡協議会

事務局: JA福島中央会

# おいしさは、安心から。

JAグループ福島では、福島県とともに皆さまに安心して食していただける農畜産物＆水産物を食卓にお届けするために、様々な安心・安全な取り組みを行っています。

## 県産GAP認証農畜産物

福島県とJAグループ福島は、東日本大震災・原子力発電所事故で失われた福島県産農畜産物に対する信頼の回復と生産者の誇りを取り戻すために、関係者一丸となってGAP日本一を目指し認証取得に取り組んでいます。



## みんながGOODのGAPです

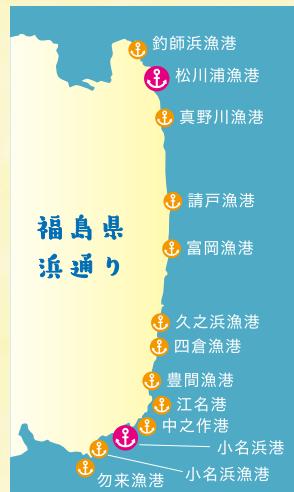
GAPとは、私たちの暮らしに大切な食品の安全や、自然環境の保全、生産者の労働安全や人権の保護に配慮し、将来的に持続可能な農畜産物の供給の実現につなげること。

そう、消費者、生産者、環境にとって、「GOOD」な農業の取組のことをGAP(ギャップ)といいます。

また、2021年に開催される東京五輪では、選手村などで提供される料理にGAP農畜産物がつかわれます。



## 県の沿岸はおいしい水産物がいっぱい



福島県  
浜通り

私たちが暮らす福島県沖は黒潮と親潮が混じり合う栄養豊かな「潮目の海」とも呼ばれ、潮目の恩恵を受けた豊かな栄養漁場です。

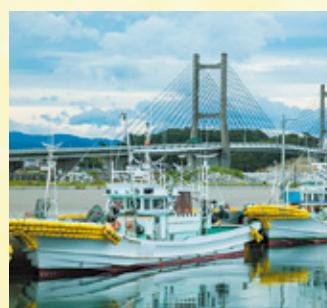


小名浜漁港

## 海の恵みを守り、安心の美味しさを

東日本大震災・原子力発電所事故後は、2012年に試験操業として沿岸漁業を再開。

各地区の産地市場での自主検査など、科学的に基づく安全性を確保し、豊かな福島の海を取り戻す活動を続けていきます。



松川浦漁港



四倉漁港

